

研究課題名	ホルター心電図を用いた完全皮下植え込み型除細動器 (S-ICD) のスクリーニングに関する多施設共同臨床研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院 国立病院機構 災害医療センター
研究責任者	所属 循環器科 氏名 三輪 尚之
研究期間	平成29年5月 ~ 平成29年7月
研究の意義・目的	完全皮下植え込み型除細動器 (S-ICD) は、静脈を經由し心筋に留置されたリードに伴う合併症を低減させるために開発されたが、心電図スクリーニングにより植え込み可能か、手術前に確認が必要である。現在推奨されているスクリーニング方法で、使用可能と判断されたが、正常な心電図を不整脈と認識して、不適切な除細動が生じた症例が数例報告されているが、有効なスクリーニング方法については検討が少ない。今回我々は、心電図の日内変動・日差変動を考慮し、ホルター心電図 (24時間の心電図検査) を用いた新たなスクリーニング法の有効性について検討する。
研究の方法 (対象期間含む)	2016年から2017年にペースメーカー・ICD外来通院中の患者で、心室ペーシングが不要である連続100症例(当院は70症例)を対象とし、ホルター心電図を用いて、S-ICDスクリーニングを行い、適応率について検討する。 年齢・性別・病名・生理検査データ・血液検査データについてカルテより後ろ向きに調査する。
個人情報の取扱い	個人情報保護法の趣旨に沿って個人情報を取り扱う。個人情報を記載した資料(書類)は、管理責任者(調査実施責任者および担当者)の適切な管理の下、第三者からの不正アクセス、第三者への漏えい防止および紛失等その他の安全管理を厳重に行う。
問合せ先	当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ  〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 循環器科 氏名 三輪 尚之  TEL : 0422-32-3111 (代表) 6813 (事務局内線) FAX : 0422-32-3525